

授業科目	欧米文化交流研修 B					単位	2		
履 修	選択	関連資格				ナンバリング	TO11202J		
開講年次	2・3・4 年	開講時期	前期	該当DP	DP3-1				
担当教員	塚本 美紀								
授業概要	<p>カナダのバンクーバーアイランド大学の夏期講習に参加します。日本での授業に出席した後、現地での3週間の研修を受けることで単位を取得できる科目です。日本での講義はカナダの歴史、地理、政治経済、文化等を学ぶと同時に、現地での生活に必要な英語表現を身につけます。毎回の授業ではそれぞれのテーマについて学ぶと同時に必要な英語表現についても学び、小テストも行います。</p> <p>バンクーバーアイランドでは夏期講習に参加するとともに、フィールドワークや観光等を体験します。また1週間のバンクーバーへのスタディ・ツアーも含まれています。</p>								
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 外国の文化や生活について理解する。</li> <li>2. 自国の文化と外国の文化を相対的に観察できる。</li> <li>3. 国際化についての理解を深める。</li> <li>4. 実践的な英語力を身につける。</li> </ol>								
達成度評価									
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考	
総合評価割合	0	40	30	30	0	0	100		
知識・理解 (DP1-1)									
知識・理解 (DP1-2)									
知識・理解 (DP1-3)									
知識・理解 (DP1-4)									
思考・判断 (DP2-1)									
思考・判断 (DP2-2)									
関心・意欲 (DP3-1)		40	30	30			100		
関心・意欲 (DP3-2)									
態度 (DP4-1)									
態度 (DP4-2)									
態度 (DP4-3)									
技能・表現 (DP5-1)									
技能・表現 (DP5-2)									
技能・表現 (DP5-3)									
具体的な達成の目安									
理想的レベル					標準的なレベル				
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. カナダの地理、歴史、文化、観光の基礎的なことについて説明できる。</li> <li>2. 研修先の人々との交流から現地のことを学ぶと同時に、日本の文化等について説明できる。</li> </ol>					<ol style="list-style-type: none"> <li>1. カナダの地理、歴史、文化、観光の基礎的なことについて理解できる。</li> <li>2. 研修先の人々と交流すると同時に、日本の文化等の一部について説明できる。</li> </ol>				
授業計画									
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	
1	オリエンテーションと目標設定 授業及びカナダ研修の概要を説明し、各自のこの授			講義 演習		復習：学んだことを振り返る。		30	

	業及びカナダ研修の目標を設定する。			
2	異文化対応力 異文化とは何か、異文化対応力とは何かということについて学び、自分の異文化対応力についてルーブリックを用いて評価する。	講義 演習	予習： 指定された文献を読む。 復習： 学習したことを振り返る。	60
3	カナダの歴史 カナダの歴史について学ぶ。	講義 演習	予習： 指定された文献を読む。 復習： 学習したことを振り返る。	60
4	カナダの地理 カナダの地理について学ぶ。	講義 演習	予習： 指定された文献を読む。 復習： 学習したことを振り返る。	60
5	カナダの文化 カナダの文化について学ぶ。	講義 演習	予習： 指定された文献を読む。 復習： 学習したことを振り返る。	60
6	カナダの観光 カナダの観光について学ぶ。	講義 演習	予習： 指定された文献を読む。 復習： 学習したことを振り返る。	60
7	バンクーバーアイランド バンクーバーアイランドの地理や歴史、バンクーバーアイランド大学について学ぶ。	講義 演習	予習： 指定された文献を読む。 復習： 学習したことを振り返る。	60
8	バンクーバー バンクーバーの地理、歴史、文化などについて学ぶ。	講義 演習	予習： 指定された文献を読む。 復習： 学習したことを振り返る。	60
9	ホームステイ ホームステイでの留意事項やよく使う英語表現について学ぶ。	講義 演習	予習： 指定された文献を読む。 復習： 学習したことを振り返る。	60
10	プレゼンテーション(1) それぞれ自分が設定したテーマについて発表し、質疑応答を行う。	演習	予習： プレゼンテーションの準備。 復習： 学習したことを振り返る。	120
11	プレゼンテーション(2) それぞれ自分が設定したテーマについて発表し、質疑応答を行う。	演習	予習： プレゼンテーションの準備。 復習： 学習したことを振り返る。	120
12	プレゼンテーション(3) それぞれ自分が設定したテーマについて発表し、質疑応答を行う。	演習	予習： プレゼンテーションの準備。 復習： 学習したことを振り返る。	120
13	研修			
14	研修			
15	研修			

16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	英検準二級程度の英語の力と異なる文化や言葉に対する好奇心を持っていることが望ましい。			
テキスト	プリント教材を適宜配布する。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて授業中に紹介する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	カナダを訪問する前に、できるだけ多くの現地の情報を知り、英語の力をつけることで、現地での学びがより大きなものになります。有意義なカナダ研修となるよう、しっかり準備をしましょう。			
達成度評価に関するコメント	小テスト、レポート、発表の内容については、授業の中で指示する。			